

平成30年度事業評価（主要施策成果報告）シート

所属名 出納室
決算書 67p

大事業名	会計管理事業	項		
		款 総務費	総務管理費	会計管理費

総合計画	政策	住民と行政との信頼・協働によるまちづくり	関連指標	[総合計画(目標年度R3)]
	基本施策	安定的な行財政運営の推進		[総合戦略(目標年度R1)]
	施策	持続可能な財政運営		
総合戦略				
個別計画				[その他]

1.概要

事業内容	町の歳入及び歳出に関する事務について、財務会計システムを介して適正な審査・帳票処理を行う。歳入歳出決算書の調製を行う。
対象	歳入歳出に関する出納業務、指定金融機関
意図・目的	会計書類の適正な審査・帳票処理の執行を行い、収入支出事務を適正に執行する。

2.構成事務事業

小事業名	事業概要	事業費(千円)		
		H29決算	H30決算	うち特定財源
1 会計管理事業	歳入歳出の出納に関すること 現金、保証金及び有価証券の出納保管に関すること 現金及び財産の記録管理に関すること 支出負担行為の確認や支出命令等の審査に関すること 歳入歳出決算書等の作成に関すること 源泉徴収所得税に関すること その他会計管理者の事務に関すること	4,724	4,715	0

3.主な成果（実績や事業の状況、意図・目的の達成度）

歳入歳出に関する出納業務に関すること、会計書類の審査に関すること、歳出歳出決算書の調製について、適正に事務を執行できた。主な経費：指定金融機関派出事務手数料（本庁・支所）4,000,000円

4.課題整理

	課題の有無		課題の内容	要因の特定
	進捗管理	無		
現状の課題	進捗管理	無		
	事業内容	無		
	費用対効果	無		
中長期的な課題	進捗管理	無		
	事業内容	無		
	費用対効果	無		

5.総合評価

A	A：各小事業について計画どおりに進めることが必要 B：小事業について、事業の進め方に改善が必要 C：小事業について、統合や、規模、内容、実施主体の見直しが必要 D：大事業全体の抜本的な見直しが必要
----------	---

6.改善の方向性

平成30年度事業評価（主要施策成果報告）シート

所属名 吉川支所
決算書 75p

大事業名	支所事務事業	款 項 目		
		総務費	総務管理費	支所費

総合計画	政策	住民と行政との信頼・協働によるまちづくり	関連指標	[総合計画(目標年度R3)]
	基本施策	安定的な行政運営の推進		[総合戦略(目標年度R1)]
	施策	行政経営の推進		[その他]
総合戦略				
個別計画				

1.概要

事業内容	西地区の総合窓口としての支所運営を適正に行う。
対象	西地区住民等
意図・目的	西地区住民の利便性を増進するとともに住民サービスの向上を図る。

2.構成事務事業

小事業名	事業概要	事業費(千円)		
		H29決算	H30決算	うち特定財源
1 支所事務事業	①税務関係の各種受付 ②福祉関係の各種受付 ③戸籍、住民基本台帳関係の各種受付 ④国民健康保険、後期高齢者医療保険関係の各種受付 ⑤年金関係の各種受付 ⑥介護関係の各種受付 ⑦その他町行政に係る各種受付	300	236	11

3.主な成果（実績や事業の状況、意図・目的の達成度）

各々が作成及び改訂した業務処理マニュアルを職員間で共有化した結果、事務処理が効率化し、住民サービスの向上を図ることができた。

※平成30年度 各業務総受付件数(証明書発行件数を除く) 12,014件
証明書総発行件数 13,780件

4.課題整理

	課題の有無	課題の内容	要因の特定
現状の課題	進捗管理	有	制度改正等により窓口業務が複雑・多様化しており、また、証明書発行以外にも相談業務等が増えていることから、事務処理に時間を要するケースが増えている。
	事業内容	有	
	費用対効果	有	
中長期的な課題	進捗管理	有	新たな制度の創設や見直しにより各種制度が複雑化する傾向にあり、このことにより相談者が増加する傾向にある。
	事業内容	有	
	費用対効果	有	

5.総合評価

B	A：各小事業について計画どおりに進めることが必要 B：小事業について、事業の進め方に改善が必要 C：小事業について、統合や、規模、内容、実施主体の見直しが必要 D：大事業全体の抜本的な見直しが必要
----------	---

6.改善の方向性

来庁者に良質のサービスが提供できるよう、制度改正を盛り込んだ業務処理マニュアルを改訂するとともに、複雑・多様化する住民ニーズに迅速かつ確に対応できるよう、組織間の連携や職務に精通した職員の育成に努めていく。

平成30年度事業評価（主要施策成果報告）シート

所属名 吉川支所
決算書 75p

大事業名	支所庁舎管理事業	款	項	目
		総務費	総務管理費	支所費

総合計画	政策	住民と行政との信頼・協働によるまちづくり	関連指標	[総合計画(目標年度R3)]
	基本施策	安定的な行財政運営の推進		[総合戦略(目標年度R1)]
	施策	行政経営の推進		
	総合戦略	基本目標4 避けることができない未来にそなえる (3) 社会資本・都市機能等のマネジメント		
個別計画	吉川支所 補修・改修計画		[その他]	

1.概要

事業内容	西地区の総合窓口として支所庁舎管理を適正に行う。
対象	庁舎等
意図・目的	西地区住民の利便性を増進するため庁舎管理等を行う。

2.構成事務事業

小事業名	事業概要	事業費(千円)		
		H29決算	H30決算	うち特定財源
1 支所庁舎管理事業	①支所庁舎機能の維持・管理 ②支所庁舎環境の維持・管理	5,027	4,914	654

3.主な成果（実績や事業の状況、意図・目的の達成度）

定期的に庁舎等のメンテナンスを実施することで、来庁者に快適に利用してもらえる環境を整えることができた。

4.課題整理

現状の課題	課題の有無	課題の内容	要因の特定
	進捗管理	有	平成27年度に改修工事を行ったが、今後も設備等の補修が必要。
事業内容	有		
費用対効果	有		
中長期的な課題	進捗管理	西地区の総合窓口として施設の充実を図る必要があるが、バリアフリー化していない。	2階へ上がる手段が階段のみであり、エレベータ等の設備が設置されていない。
	事業内容	有	
	費用対効果	有	

5.総合評価

B	A: 各小事業について計画どおりに進めることが必要
	B: 小事業について、事業の進め方に改善が必要
	C: 小事業について、統合や、規模、内容、実施主体の見直しが必要
	D: 大事業全体の抜本的な見直しが必要

6.改善の方向性

吉川支所の庁舎管理を適正に行うため、「吉川支所 補修・改修計画」に基づき、毎年計画的に補修及び改修を実施する。

平成30年度事業評価（主要施策成果報告）シート

所属名 吉川支所
決算書 109p

大事業名	事業		項	目
	自転車駐車場管理事業	民生費	社会福祉費	自転車駐車場運営費

総合計画	政策	安全・安心のまちづくり	関連指標	[総合計画(目標年度R3)]
	基本施策	暮らしを支える都市基盤の維持・整備		[総合戦略(目標年度R1)]
	施策	住み続けたいくなる住環境の整備		
	総合戦略	基本目標4 避けることができない未来にそなえる (3) 社会資本・都市機能等のマネジメント		
個別計画		[その他]		

1.概要

事業内容	自転車駐車場（光風台・ときわ台・妙見口の各駅前）の運営
対象	自転車駐車場
意図・目的	適正に自転車駐車場を管理するため、施設の修繕や設備の保守管理を行う。

2.構成事務事業

小事業名	事業概要	事業費(千円)		
		H29決算	H30決算	うち特定財源
1 自転車駐車場管理事業	自転車駐車場の管理	1,795	1,622	0
2 新ときわ台自転車駐車場整備事業	新しくときわ台自転車駐車場の整備を行うことにより、ときわ台駅周辺の駐輪場所の確保及び放置自転車対策に資する。	0	12,420	12,420

3.主な成果（実績や事業の状況、意図・目的の達成度）

自転車駐車場管理事業…不具合のある箇所については、職員が直ちに修繕するなど、適切な維持管理に努めた。
 新ときわ台自転車駐車場整備事業…同事業の契約を締結したが、不測の事態により翌年度に繰り越すことになった。

4.課題整理

現状の課題	課題の有無		課題の内容	要因の特定
	進捗管理	有		
現状の課題	事業内容	有	修繕コストの増加が懸念される。	施設の老朽化が進んでいるため。
	費用対効果	有		
	進捗管理	有		
中長期的な課題	事業内容	有	光風台自転車駐車場の老朽化が進んでいるため、今後の施設の在り方について検討する必要がある。	躯体の鋼材部に腐食があるため修理が必要であるが、費用が高額になるため、施設の閉鎖や代替施設の建設等、多角的な検討が求められるため。
	費用対効果	有		
	進捗管理	有		

5.総合評価

C	A：各小事業について計画どおりに進めることが必要 B：小事業について、事業の進め方に改善が必要 C：小事業について、統合や、規模、内容、実施主体の見直しが必要 D：大事業全体の抜本的な見直しが必要
----------	---

6.改善の方向性

○光風台自転車駐車場…平成29年度に実施した構造検討業務の調査結果を基に、今後の施設の在り方について検討する。
 ○新ときわ台自転車駐車場…新しい自転車駐車場の完成後、自転車駐車場を無人化する。
 ○妙見口自転車駐車場…適宜修繕を行うなど、適切な維持管理に努める。

平成30年度事業評価（主要施策成果報告）シート

所属名 吉川支所
決算書 109p

大事業名	自転車駐車場運営事業	項		目
		民生費	社会福祉費	自転車駐車場運営費

総合計画	政策	安全・安心のまちづくり	関連指標	[総合計画(目標年度R3)]
	基本施策	暮らしを支える都市基盤の維持・整備		[総合戦略(目標年度R1)]
	施策	住み続けたいくなる住環境の整備		
	総合戦略	基本目標4 避けることができない未来にそなえる (3) 社会資本・都市機能等のマネジメント		
個別計画			[その他]	

1.概要

事業内容	自転車駐車場（光風台・ときわ台・妙見口の各駅前）の運営
対象	自転車駐車場利用者
意図・目的	自転車駐車場利用者に、安全・安心に利用してもらうことを目的とする。

2.構成事務事業

小事業名	事業概要	事業費（千円）		
		H29決算	H30決算	うち特定財源
1 自転車駐車場運営事業	自転車駐車場の運営	13,281	13,719	3,175

3.主な成果（実績や事業の状況、意図・目的の達成度）

施設の運営を豊能町シルバー人材センターへ委託することで、効率的に運営し、利用者に安全・安心に利用してもらうことができた。

4.課題整理

	課題の有無		課題の内容	要因の特定
	進捗管理	事業内容		
現状の課題	有	有	使用料収入が年々減少しており、それに伴い町の財政負担が増加している。	人口減少や高齢化等に伴い、通勤・通学等の利用者が減少している。
	有	有		
	有	有		
中長期的な課題	有	有	自転車駐車場を無人化しても、町の財政負担は必要となる。	駅前の放置自転車対策としてのパトロール、駐車場の定期的な見回り（場内整理等）などの運営管理は必要。
	有	有		
	有	有		

5.総合評価

C	A：各小事業について計画どおりに進めることが必要 B：小事業について、事業の進め方に改善が必要 C：小事業について、統合や、規模、内容、実施主体の見直しが必要 D：大事業全体の抜本的な見直しが必要
---	---

6.改善の方向性

令和元年度より、自転車駐車場の無人化・無料化が実施されるため、町の財政負担は減少する見込みである。（ときわ台自転車駐車場の無人化は、新しい自転車駐車場の完成後）